



# コスモスだより

独立行政法人 地域医療機能推進機構 天草中央総合病院

平成31年3月発行  
編集:天草中央総合病院広報委員会

## 金栗四三さんの思い出

院長 芳賀克夫

NHK大河ドラマ「いだてん」を、私は毎週ワクワクしながら見ている。ドラマは日本人として初めてオリンピックに出場したマラソン選手金栗四三さんを描いたものである。何といても、主人公の金栗四三さんは熊本県出身である。また、五高の教員であった嘉納治五郎や夏目漱石など熊本ゆかりの人物が次々と出てくる。ドラマを見ていると、明治の終わりごろの熊本や東京の人々の暮らしぶりをうかがうことができる。

今から20年ほど前、私は金栗四三の生誕地である菊水町（現和水町）の病院に勤務していた。病院の隣の空き地のドラム缶にタヌキの親子が住んでいるのどかな土地であった。はじめて外科医として独り立ちして、院長先生と二人でいろいろな手術をした病院である。田んぼと山に囲まれた町並みは、「いだてん」の舞台そのものであった。患者さんや職員との間で、金栗さんの話はよく出て来たものだ。

時代はさらに15年さかのぼり、私がとある病院の研修医であったことの話である。なんとその病院に金栗四三さんが入院されていたのである。私も病棟回診で何度かお見掛けすることがあった。日本マラソン界の父と聞いていたが、とてもやさしいお顔が印象に残っている。

人は誰でも初めてのことは苦勞する。金栗四三さんもストックホルムオリンピックに出場したときは、多くの苦勞があった。日本からスウェーデンまで鉄道で行くのに、20日間もかかったそうだ。さらに、レースの当日迎えの車が来なくて、ホテルから競技場まで走っていかなければならなかったそうだ。そのためか、当時の世界記録保持者であった金栗さんも力を発揮できなかつたようだ。しかし、金栗さんの苦勞があったからこそ、その後の三段跳び織田幹雄の金メダルにつながったと思う。日本人で初めてオリンピックに出場した金栗さんの勇気と挑戦に心から敬意を表します。



独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院

〒863-0033 熊本県天草市東町101番地

TEL 0969-22-0011 FAX 0969-24-2105

ホームページアドレス <http://amakusa.jcho.go.jp>

# VE検査による嚥下評価について

歯科口腔外科 村端由希



2018年10月に天草中央総合病院に着任いたしました、歯科口腔外科の村端由希（むらはしゆき）と申します。出身は熊本市で、大学時代は鹿児島で過ごしました。

天草での生活も気付けば4か月が過ぎ、美味しい食事、過ごしやすい気候、そしてたくさんの優しいスタッフの方々に囲まれて楽しく過ごさせて頂いています。

私が所属する歯科口腔外科では、口腔癌・顔面外傷・炎症・抜歯・周術期口腔管理...等の診療を行っていますが、当院での特徴はなんとといっても『VE検査による嚥下評価』です。

2017年に前任の中村先生が歯科口腔外科での嚥下の評価を開始されました。以前は耳鼻咽喉科が外来で行っていましたが、老健施設も併設されている当院では、ベッドサイドでの評価が必要な患者様が多く、常設されている当科での評価を行うこととなりました。

VE:Videoendoscopic evaluation of swallowing (嚥下内視鏡)とは、経鼻的に鼻咽腔喉頭ファイバー（内視鏡）を挿入して、直視下で嚥下（食物の飲み込み）状態をみる検査です。唾液や喀痰の貯留の有無、食物を飲みこんだ後の咽頭内への食物の残留の有無や気管への流入（誤嚥）を直視下で観察でき、ベッドサイドでも実施可能なため、実際の摂食場面での評価が可能となります。この検査の結果を踏まえて、今後の食事形態や食事時の姿勢の調節、嚥下訓練の適応、方針を決定します。当院では、誤嚥性肺炎で入院された患者様を主とし、VE検査を施行し、主治医・看護師・言語聴覚士・管理栄養士・理学療法士と連携をとりながら、評価を行い、今後の食事等の検討を行っています。誤嚥性肺炎は、高齢者や身体機能の低下している入院患者さんにとっては深刻な問題であり、摂食・嚥下機能を改善することで肺炎リスクを下げることができます。しかし、摂食・嚥下機能の改善が持つ意味は、そうしたリスクを回避するためだけにあるのではなく、食べることができるようになって「食べる喜び」を取り戻し、その人らしい生活を維持できる手助けとなることではないかと思えます。食事という生活の楽しみが安全に、そして長く維持できるよう、微力ではありますが、力になっていければと思います。高齢社会となっている現在では、嚥下に悩まれている方が今後も増加することが予想されます。多職種連携を行いつつ、これからも皆さんと協力しながら診療を行っていきたくと思っています。御迷惑をお掛けすることもあるかとは思いますが、今後とも何卒宜しく御願います。

## 《訪問看護についてのご案内》

### 【訪問看護を利用できる人は？】

- ・ご自宅での生活に不安があって入院が長くなっている方
- ・退院後の生活が不安な方とそのご家族
- ・健康に不安のある方
- ・病状の悪化を予防するための指導が必要な方
- ・病状が悪化して通院が困難となった方
- ・認知症で生活に支障がある方 等

### 【サービス利用方法は？】

- ・訪問看護ステーションに利用を申し込む
- ・主治医に利用を申し込む
- ・ケアマネージャーに利用を申し込む

### 【訪問看護師はどんなことをするの？】

- \* **病状の観察や健康状態の管理と看護**
- \* **医療処置・治療上の看護** 主治医の指示に基づく医療処置（在宅酸素、人工呼吸器、経管栄養、点滴静脈注射、創傷処置）等
- \* **療養生活の支援・相談** 食事や運動、口腔ケア、排泄ケア、清拭、洗髪、入浴の介助等
- \* **在宅リハビリ** 拘縮予防や機能の回復、日常生活動作の訓練、嚥下訓練等
- \* **ご家族の相談・支援** 介護方法の助言・病気や介護、不安の相談等
- \* **その他** 認知症看護、精神疾患看護、在宅で最後を迎えたい方等

※介護保険・医療保険のいずれかの保険でご利用できます。利用のご希望やご相談（料金等）については、病院スタッフにお声かけください、担当者よりご説明させていただきます。

天草中央総合病院附属訪問看護ステーション 0969-23-7782(転送機能有)

## 天草地域リハビリテーション広域支援センターの取り組み

平成12年度より当院は熊本県地域リハビリテーション推進協議会より指定を受け、天草地域リハビリテーション広域支援センターとして天草圏域の医療・保健・福祉の分野での地域リハビリテーションについての啓蒙活動や介護予防に関する研修会（年2回、認知予防、摂食嚥下改善、運動機能向上）や現地指導（年12回、住宅改修、機能訓練）等を行ってきました。開始当初は市町村を月1回訪問し、介護予防事業や障害者支援活動などを行ってきましたが、最近では一次予防事業で全国的に推進されている「通いの場」での各種体操（いきいき百歳体操、いきいき体操）などの指導を中心に行っています。

当センターの役割としては「通いの場」への派遣者を指定されている地域密着リハセンターに協力要請する派遣業務と現地指導を行っています。写真は当センターのセラピストによる公民館等での指導の様子です。

今後もさらに「通いの場」の増加に伴い、指導機会も増えている状況で、さらには地域包括ケアシステム構築へ向けて協力していかねばならないと考えています。知識不足の所もありますが、今後も活動を行ってまいりますので、皆様のご協力よろしくお願い致します。



## 麻疹（はしか）が大流行しています！

全国的に麻疹患者の発生報告が増加しています。今年に入り、全国20都道府県で167人に上り（2月13日時点）、この10年で最多だった2009年の同時期を上回る勢いです。世界的にも患者は増加しており、外国からの帰国者や入国者の発症も多く報告されています。

熊本県でも、2月8日に上天草市在住の男性の発症が報告されています。感染すると、約10日後に38℃程度の発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が2～4日間続き、その後、39℃以上の高熱とともに発疹が出現します。麻疹が疑われる症状が出現した場合は、必ず事前に医療機関に連絡の上、速やかに受診しましょう。麻疹ウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、ヒトからヒトへ感染が伝播し、その感染力は非常に強いと言われています。免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。

麻疹の唯一の予防方法は、ワクチン接種によって麻疹に対する免疫をあらかじめ獲得しておくことです。ワクチン接種の必要性は、麻疹抗体検査によって判断することができます。この抗体値が低ければワクチン接種を推奨しています。当院では、健康管理センターにおいて、抗体検査、ワクチン接種が可能ですので、ぜひこの機会にご検討ください。

**抗体検査を受けましょう！**

**オプション料金**

**麻疹抗体検査**

**健診時：2.160円**

（健診時以外単独の場合：  
4.320円）

**抗体値が低ければワクチン接種を！**

**ワクチン料金**

**麻疹ワクチン**

**8.700円**

**MRワクチン**

（風疹・麻疹混合）

**12.200円**

**【お問い合わせ先】天草中央総合病院 健康管理センター**

**受付時間：8時～16時（土・日・祝祭日除く） 電話番号：0969-22-0077**

# 平成31年 外来診療担当表(3月)

受付時間: 午前8時00分～午前11時00分(受付時間は診療科で多少異なります)

診療科		月	火	水	木	金
内科	新患・予約外担当	岩澤 秀		熊野御堂 慧 受付時間: 9:30～11:30		
	消化器内科				岩澤 秀	岩澤 秀
	呼吸器内科			金子篤志		金子篤志
	循環器内科				徳永信行(大学)	
	血液内科		宮家宏定			大 学
	腫瘍内科		熊野御堂 慧 受付時間: 9:30～11:30		熊野御堂 慧 受付時間: 9:30～11:30	
	代謝内科	宮川展和(大学)				
	備考	※火・木・金は予約・紹介の方のみとなります。□				
外科	診察	村上 聖一	芳賀克夫	坂本慶太	村上 聖一	坂本慶太
	乳腺・その他検査	竹口東一郎	坂本慶太	村上 聖一		
	備考	※水・木は予約・紹介の方のみとなります。 ※火・水・木の午後は手術です。 ※木・金はエコー検査(乳腺エコー含)が出来ません。				
整形外科				森 修		
脳神経外科		矢野辰志		矢野辰志	矢野辰志	
産科		荒木真佐子	田山親吾 相良昭仁	荒木真佐子	田山親吾 相良昭仁	荒木真佐子
婦人科		田山親吾 相良昭仁	荒木真佐子	田山親吾 相良昭仁	荒木真佐子	田山親吾 相良昭仁
放射線科		担当医	吉住和弘	加藤勇樹	加藤勇樹	担当医 東家亮(大学) (治療放射線科医)
皮膚科		牧野貴充(大学)			本多教稔(大学)	
歯科口腔外科		高橋 望	高橋 望	高橋 望	高橋 望	高橋 望
		村端由希	村端由希	村端由希	村端由希	村端由希
		※午後は13:00～16:00の受付時間です。 ※毎週水・木は午前中手術の為、午後からの診療です。				

◎火曜日、金曜日は予約・紹介の患者様のみでの診察になります。  
◎学会等により担当医師が変更になる場合や、休診となる場合がありますので御了承ください。  
◎急患及び手術等で受付時間が変更になる場合がありますので御了承ください。